



もっと知ろう！

お薬のこと





正しく服用することが、健康への第一歩



ポリファーマシーって聞いたことありますか？

お薬の数が多くなるほど、副作用が出やすくなります。

ポリファーマシーとは、必要以上にたくさんのお薬が処方されていることによって、副作用が起こったり、きちんとお薬が飲めなくなったりしている状態をいいます。
ポリファーマシーの予防・解消には**「お薬手帳」の活用が効果的**です。

お薬のチェックができないと、こんなことが起こるかも…



副作用が現れる



医療費の負担を増やしてしまう



お薬の本来の効果が現れない

お薬を上手に服用・管理するポイント

1. 自分の処方されているお薬がわかるように、お薬手帳を持ちましょう。
お薬手帳は1冊にまとめましょう。
2. いつでもあなたのお薬や健康に関する相談ができるパートナー**「かかりつけ薬剤師」**を持ちましょう。
3. 飲み忘れを防ぐための工夫や飲み忘れたときの対処など、かかりつけ薬剤師に相談しておきましょう。



お薬手帳を持つメリット



薬剤情報の一元管理による、**重複服薬や併用禁忌などの防止**



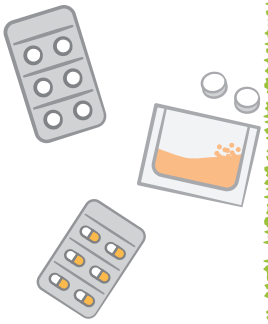
副作用歴、アレルギー、過去にかかった病気などの記録、情報提供



旅行や災害、急に具合が悪くなった時などに、**服薬情報を正確に提供**



お薬と上手に付き合うために



かかりつけ薬剤師をつくろう!

かかりつけ薬剤師って何?



患者さまの健康をしっかりとサポートする薬剤師のことです。

これまでに使用されたお薬やサプリメント、健康食品のことなどを把握して、お薬による治療がより効果的なものになるようお手伝いします。また、余っているお薬が多数ある場合、薬局にお持ちいただければ次回の処方の調整を提案したり、ご自宅でのお薬の確認・整理を行うこともあります。

メリット



いつも同じ薬剤師がお薬のことをまとめて把握



体調の変化の確認やお薬の管理も万全に



いつでも相談でき、夜間・休日の対応も可能

※詳しくは薬局スタッフへご相談ください。

あなたのからだのためにも、通知書を医療機関や薬局に持って行き、かかりつけ医や薬剤師に確認してもらいましょう!

